

NSCAジャパン女性会員を対象に行った 「女性ストレングスコーチのキャリアについて」のアンケート結果資料

回答者のサマリー

アンケート期間:(2016年5月15日~6月5日)

配布数:1197件

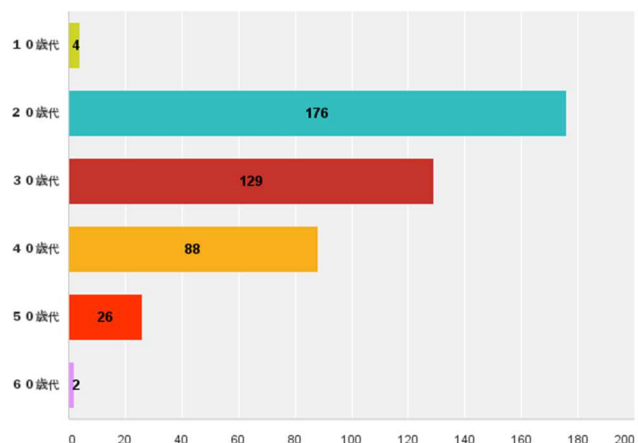
開封数:891件(74.4%)

未開封数:224件(18.7%)

バウンス:78件(6.5%)

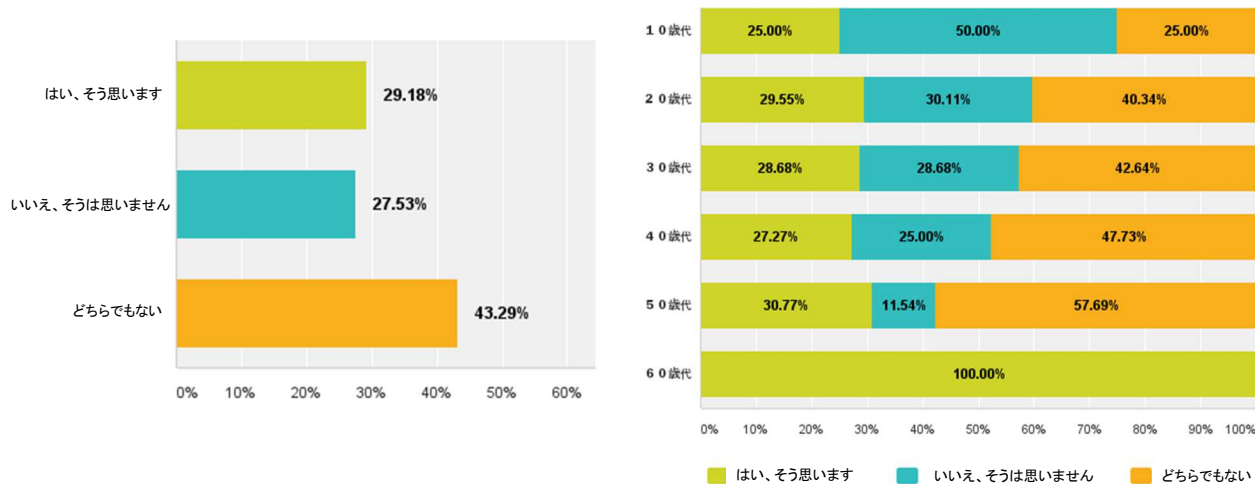
回答数:425件(全体:35.5%、開封数:47.7%)

回答者の構成は右図の通りである。



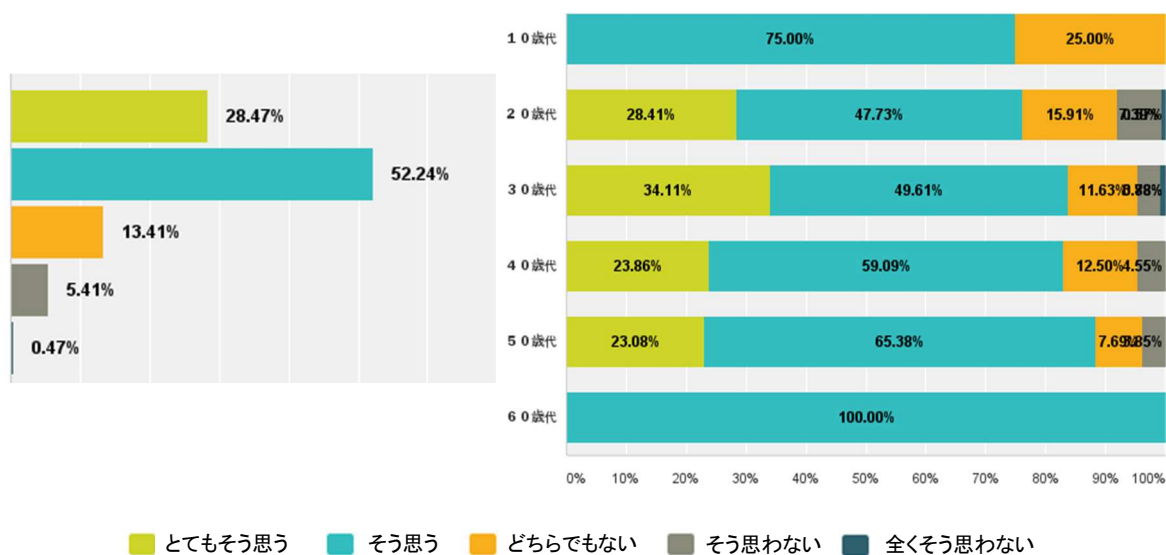
各質問事項に対して、実数と年代別比較でのサマリーを行っていく

Q1.S&C分野の雇用機会に関して男女平等であると感じますか？

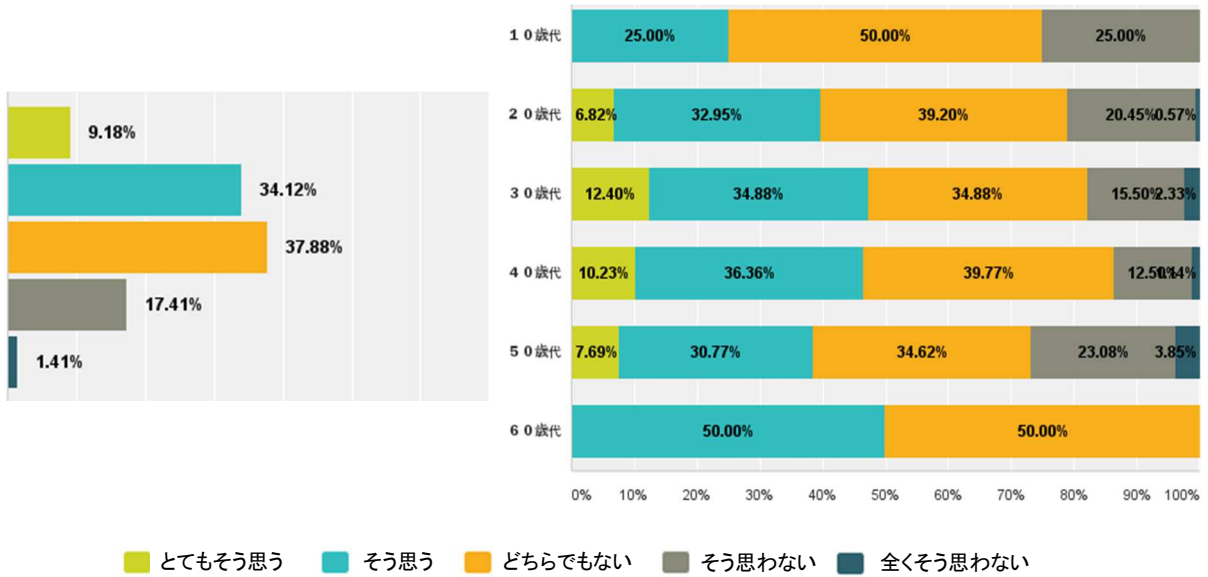


Q2.S&C分野への就職にあたり、下記の事項をどの程度感じますか？

1)「この分野での女性スタッフの活躍は求められている」



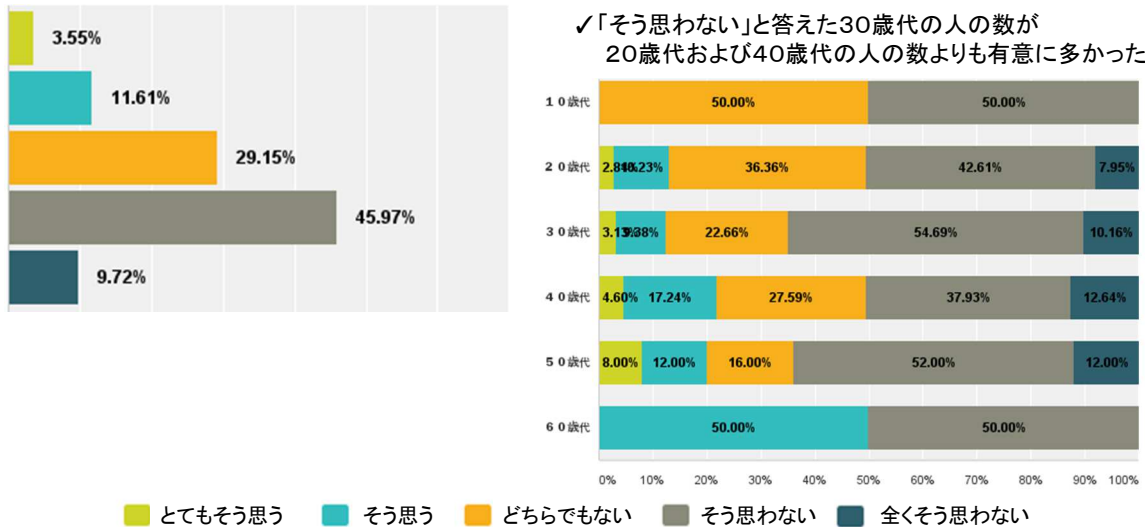
2) 「女性に特化した内容を取り扱う募集もあり、選択肢は広い」



3) 「専門職であるため出産・育児等による離職後の活動復帰は容易である」

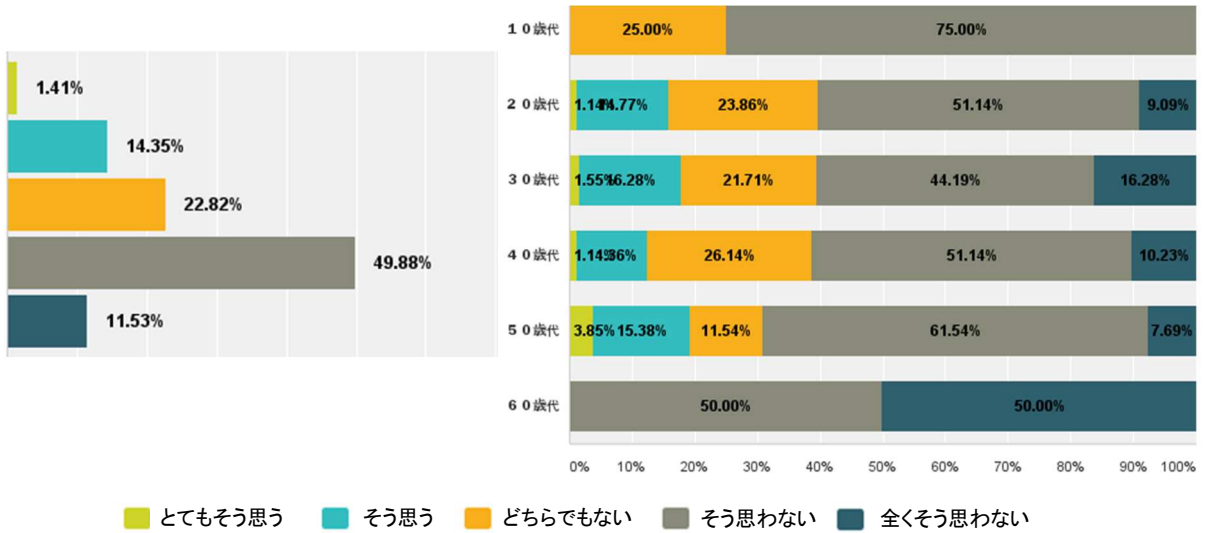
✓「どちらでもない」と答えた20歳代の人の方が30歳代の人よりも有意に多かった

✓「そう思わない」と答えた30歳代の人の方が20歳代および40歳代の人よりも有意に多かった

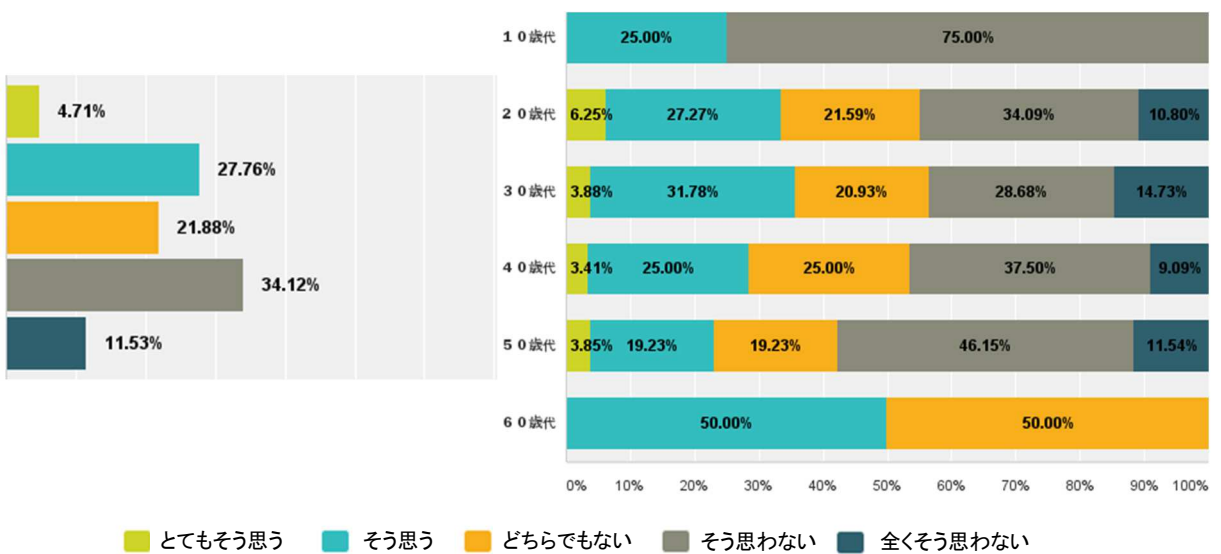


Q.3「S&C分野への就職にあたり、下記の事項をどの程度感じますか？」

1)「この分野での女性スタッフの活躍は求められていない」

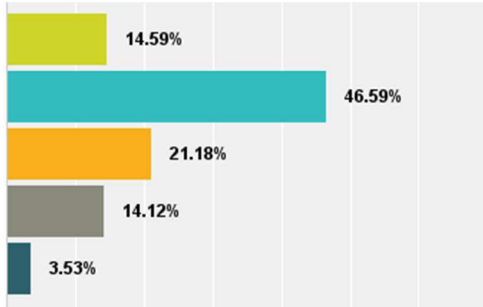


2)「男子チームなど男性の多い現場での活動には抵抗がある」



3)「ロールモデルとなる先輩などが身近に少なく、キャリア形成がはっきりと形成できない」

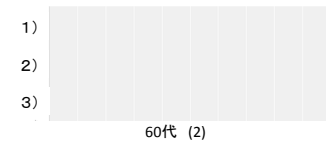
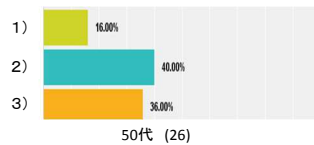
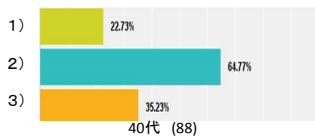
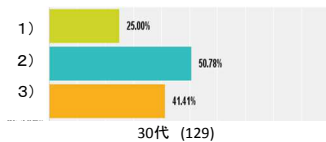
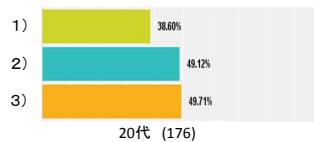
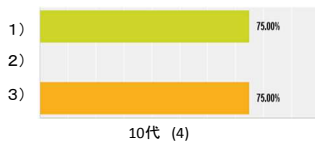
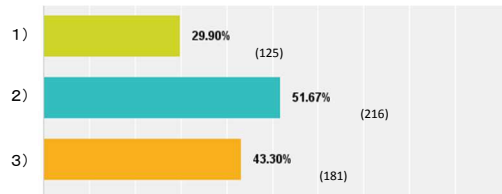
✓「全くそう思わない」と答えた20歳代の人の数が30歳代の数と比べて有意に少なかった。



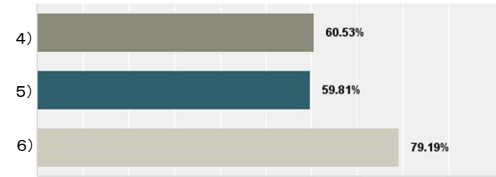
■ とてもそう思う
 ■ そう思う
 ■ どちらでもない
 ■ そう思わない
 ■ 全くそう思わない

Q.4「実際の現場において、下記の事項を感じる場面はありますか？」

- 1) 男性クライアント(または同僚スタッフ)から信頼を得ることが難しい
✓「ある」と答えた20歳代の人の数は30歳代および40歳代に比べて有意に多い
- 2) 女性クライアント(または同僚スタッフ)から信頼を得やすい
✓「ある」と答えた40歳代の人の数は20歳代および30歳代に比べて有意に多い
- 3) アピールをするためには強い自分を演じる必要がある
✓「ある」と答えた20歳代の人の数は40歳代に比べて有意に多い



- 4) 筋力差や体格差から補助に入ることが難しい場面が多くある
✓「ある」と答えた20歳代の人の数は30歳代および40歳代に比べて有意に多い
- 5) 男性スタッフとは異なる観点で意見を出したり、物事に対応できる
✓「ある」と答えた30歳代および40歳代の人の数は20歳代に比べて有意に多い
- 6) 女性特有の体調(生理、妊娠、出産後等含む)に関しては自身の体験を活かす事ができる
✓「ある」と答えた30歳代および40歳代の人の数は20歳代に比べて有意に多い



Q.5「S&C分野に関わる活動等においてセクシャル・ハラスメントを受けたこと(または見たこと)はありますか？」

✓「はい、あります」と答えた40歳代の人の数は20歳代に比べて有意に多い

